

りっぷる Ripple

エスコープ大阪機関紙

第237号

22. **10** .24

Contents

P2

・インタビュー続き
・活動報告 泉北ニュータウン地域委員会「消費コミュニティ」

P3

・組合員紹介 ・職員紹介

P4

・「おおぜいの私」がつくるエスコープ大阪
・理事会報告 ・おたよりネット
・編集後記

10年後、20年後の農業と 食べる仲間を作る!

生活クラブ関西6生協^{*}は、滋賀県竜王町の「JAグリーン近江」、『竜おうみ米』生産者の「竜王町稲作経営者研究会」(以下、稲研)と共に、2013年より関西圏の主産地形成に取り組んでいます。『竜おうみ米』を軸に食の自給力を上げ、環境負荷を減らした農業と畜産の連携(耕畜連携)による地域循環型農業をすすめています。『竜おうみ米』の若手生産者の園田哲也さんとJAグリーン近江の松居正樹さんに主産地形成についてお話を伺いました。

^{*}関西6生協:エスコープ大阪、生活クラブ大阪、生活クラブ都市生活、生活クラブ滋賀、生活クラブ京都エールコープ、生活クラブ奈良 (聞き手:消費担当常務理事 山路 登葉)



竜王町稲作経営者研究会
園田 哲也 さん
JAグリーン近江営農センター
松居 正樹 さん

未来の農業のための青年部

山路 園田さんは稲研の青年部を昨年立ち上げたとお聞きしました。どのような経緯か、思いで立ち上げられたのですか。

園田 水稻栽培はコンバインや米の乾燥機・貯蔵庫など初期段階でかなりの投資が必要で、就農のハードルが高いです。若手が少しでも参入しやすい環境を作っていけるように、若手生産者で集まって何かできないかと考え、4~5年前から稲研会員の息子さんに声をかけ始めたのですが、なかなか思うようにいきませんでした。そこで声をかける対象者を稲研会員に限定せず、竜王町の水稻農家全体に広げて青年部を作りました。

山路 青年部ではどのようなことをされていますか。

園田 座談会や勉強会をしています。農業に関して「今さら聞けない」ということなども気軽に聞ける機会を設け、親の世代からは理

解されないことや感覚のズレなども「そ

うやなあ」と仲間からうなずいてもらえる場を作りたいと思っています。私自身、『竜おうみ米』を作ることを、始めは親から理解されなかったという経験があります。若手の仲間同士で共感力を高め、10年後、20年後、一緒に米を作っていく仲間を作るために、今は種まきをしています。

松居 園田さんの青年部立ち上げは、竜王町の農業を持続可能なものにするためにとても重要な取り組みだと考えています。また竜王町だけでなくJAグリーン近江の管内に共通して必要な取り組みですので、資金面でのサポートをしています。

お米作りから広がる 主産地形成のこれから

山路 主産地形成に含まれる取り組みは米な

どの生産に留まらず、エネルギーや福祉の分野など多岐にわたります。生産者あるいは農協職員の立場で今後やってみたいことはありますか。

園田 先日、生活クラブ生産者の集まりがあり、「ローカルSDGs」について知りました。農業従事者として持続可能な社会や環境をどのように作っていくのか、考える良いきっかけをもらいました。竜王町でも最近、牛の糞尿を利用したメタンガスでバイオマス発電し、それ以外は堆肥にして近隣農地で使ってもらおうという地域循環型農業の案が検討され始めています。組合員の皆さんと話し合いながら、竜王町を持続可能な産地にしていきたいと思っています。

山路 竜王町は近江牛発祥の地として歴史がありますね。私たちの主産地形成の取り組みでも牛糞の活用を検討していきたいですね。

松居 竜王町の一部の農家は牛の堆肥を使って地域循環型農業をしていますが、竜王町全体の取り

組みにはなっていませんでした。また、農協の中でも畜産と農業は部署が分かれているため、双方の部署が歩み寄っての大規模な耕畜連携はこれまでおこなってきませんでした。現状の主産地形成の取り組みから一歩進んだ形を実現させるためにも、耕畜連携についても組合員のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

山路 生活クラブ関西6生協が主産地形成で目指す目標は、関西圏の組合員数を10万世帯にまで増やし、1万俵の『竜おうみ米』を生産する食料基地を作ることです。もうすぐ新米がおいしい季節ですね。この機会に私たち組合員も「よやく・る」で登録して『竜おうみ米』を食べる仲間を増やしたいと思います。そして、この取り組みを次世代につなげ、『竜おうみ米』の「食べる後継者」づくりをすすめ、10年後20年後も安心して食料を確保できる持続可能な産地となるよう、活動をすすめていきたいと思っています。

活・動・報・告

泉北ニュータウン地域委員会

消費コミュニティ

8月2日(火)

梅文化会館(堺市南区)

泉北ニュータウン地域理事
真柄 恭子

「こういう消費材があればいいな」を一緒に考えましょう



コミュニティでは、組合員が知りたいことや興味があることを一緒に考え、課題解決のための活動をすすめています。「消費コミュニティ」

では第1回に何が知りたいのか、何に興味があるのかを話し合った結果、「生協の牛乳はなぜ3種類なのか、市販の牛乳と何が違うのかを考えたい」となり、第2回で牛乳について調べることになりました。生協の牛乳と市販の牛乳の違いは殺菌の温度でした。もちろん、乳牛に与える飼料や飼育環境の違いもあります。ノンホモ牛乳とお酢でモッツァレラチーズができるので一緒に作ればよかったと思いました。

第3回は「カレールウ」について話をしました。市販のカ

レールウの箱に書いてある原材料や添加物を書き写して確認しました。原材料は量が多い順番に記載されています。消費材や大半のカレールウでは「食用油脂」が最も多いですが、市販品ではなぜか「砂糖」が一番多く入っているものもありました。砂糖が一番多く入っていても甘くなく驚きました。また、市販品は「カラメル色素」などの食品添加物が入っているものがありましたが、生活クラブのカレー粉には食品添加物が入っていなかったのがより安心して食べることができると思いました。

第4回では、これまでの活動を経て、地域の組合員にどんなことを伝えたいかを話し合い、「地域ニュース」で発信していきます。今後は、暮らしや市販品の課題解決に取り組める消費材を開発したいと考えています。関心のある方はぜひ消費コミュニティのメンバーになってください。

紹介します!!
うちの地域の
組合員さんです



次の世代に手渡したい社会つくりには 子どもたちの教育が一番!

篠原 登子さん
[店舗地域]

篠原さんは神戸市に住んでおられた時に「生活クラブ都市生活」の組合員に誘われて参加した「グリーンシステム」(地球生態系のためのごみ減量をめざす仕組み)を紹介する企画で、生活クラブの「グリーンシステム」に共感して組合員になりました。その後転宅され、今は職場の近くにある「城山台Do」の店舗組合員です。

生活クラブの消費材を利用することが環境保全や国内自給率のアップにつながり、次の世代に手渡したい社会につながっていることに魅力を感じ、調味料やお



菓子などをよく利用されているそうです。中でもお気に入りには『チーズクラッカー』だそうです。

篠原さんは環境保全に関心を持つ友人たちと一緒に、子どもたちや若者が環境や政治について楽しみながら身近に感じられるような啓発活動を始められ、SNSを活用して広く発信されています。その活動を通して「子どもの時から社会づくりに関われるような教育が大切だと感じている」と話してくれました。

聞き手:組織担当常務理事 糸川 江里子



国産小麦粉にナチュラルチーズを12%練り込んだ、サクッと歯ごたえのあるクラッカー。

チーズクラッカー
前田クラッカー(株)

職員さんが
自己紹介!!



うちの牛乳、一度飲んだらやめられない!

櫻井 将太(25歳)
エスコープ大阪在籍年数1年
[共同購入フロア・泉北支所]



泉北ニュータウン地域、貝塚市、八尾市、東大阪市の配達をしています。入協前は酪農関係の会社で働いていました。現在は配達先で組合員の皆さんとの会話が楽しみのひとつとなっています。6ヵ月になる息子がいますが、離乳食が始まったので子どもが食べるものについて安心して安全なものをと考えるようになりました。

大学時代は北海道で酪農関係の勉強をしており、自分が飲む牛乳にはこだわりを持っていました。そんな私がエスコープ大阪に入協して初めて、『パステライズド牛乳』を飲んだ時、そのおいしさに衝撃を受けました! 牛乳の臭みがほとんどなく、あっさりとしたくちあ

たりで、生乳に非常に近い味だと感じました。そのため、牛乳嫌いなお子さんにも飲みやすいだろうなと思いました。

牛乳を含め、エスコープ大阪の消費材は独自の自主基準を設けており、安心な消費材をお届けしています。小さいお子さんからご高齢の方まで安心して、おいしく食べてください。職員としてまだまだ駆け出しの私ですが、組合員の皆さんと一緒にたくさんの人たちに話していきたいと思っています。

パステライズド
牛乳
新生酪農(株)



乳牛の飼料のトウモロコシ・大豆粕は遺伝子組み換えの混入防止が管理されています。72℃ 15秒間殺菌のパステライズド製法で、脂肪球を均質化(ホモジナイズ)した牛乳です。



「おおぜいの私」がつくるエスコープ大阪

vol.7 『組合員活動①』

これまでお伝えしてきた通り、協同組合は共通の目的を持った人同士が自発的に集まって作る組織で、出資して組合員となって事業を利用し、運営に関わります。エスコープ大阪が主軸としておこなっている「共同購入事業」ですが、運動を事業化し組合員自らが「共同購入運動」をすすめています。

●これいいよ! 一緒にやろう!!

前回、消費材は組合員がつくっているとお伝えしました。生活クラブの消費材は市販されているものではなく、独自の規格でつくったものがほとんどです。情報公開と自主基準の批准をして一緒に



みかんの箱詰め作業を説明する農園委員会の大西さん(1979年)

消費材に取り組む生産者と消費材開発もしています。私たち組合員のための消費材ですので利用に責任をもつことができなければ生産者も一緒に取り組むことはできません。自分たちの消費材を自分たちで利用することで成立する仕組みです。「利用結集」をすすめることは私たちが共同購入運動(事業)をすすめることと同じです。

この運動をすすめる組合員の活動は「利用推進」と「組合員拡大」です。この活動をすすめるエスコープ大阪の要は「地域委員会」です。「利用推進」と「組合員拡大」というと難しく感じるかもしれませんが、「これいいよ」「一緒にやろう」というと「私もしているな」と思われるのではないのでしょうか。組合員活動は理事や地域委員会メンバーだけがおこなっていることではありません。地域委員会は組合員の活動リーダー(牽引役)として消費材そのものについてはもちろん、その背景(社会的な課題など)について理解し、組合員に伝えて運動への参加(=

加入と利用)をすすめています。エスコープ大阪が50年以上続いてきたのはこの組合員活動があったからと言っても過言ではありません。

●生産する消費者

生産者との提携の始まりとともに、その後も組合員が活動をつなぎすすめ、食べつないできたからこそ生産者も次世代につなげ、今の私たちの消費材があります。

組合員自らが消費材をつくることは、創成期には活発にすすめられました。その中で、泉北ニュータウンに農薬をなるべくかけずにつくるため見かけが悪く農協に出せないみかんを引き売りに来ていた生産者と組合員が出会います。考えに共感し、1974年に産直第一号の「豊共園みかん」の提携が始まりました。自分たちも求める有機肥料で農薬を必要最小限におさえたみかん。当時は売り先がないそのみかんを全量消費として組合員全員で食べるため、農園委員会がみかん山に通い組合員に伝え続けました。



今年も消費委員会がみかん山に通い、みかんや産地のことを組合員に伝え、地域委員会が「よやく・る」温州みかんの予約をすすめました。



第3回 理事会報告 <9月7日>

【7月度決算報告】

- 供給高 2億3,373万円 (前年同月比98.5%)
- 組合員数 19,086名(前月比+33名)
- 一人当たりの出資金 88,217円

【8月の放射能検査結果】

8月は連合消費材574検体、関西消費材2検体の放射能検査を実施しました。生活クラブ自主基準を超えた検体はなく、すべての消費材を供給しました。

【協議事項】

- ①「グリーン・ピース」光明池の閉鎖(事業撤退)に伴う処置および「ピース八田西」の強化方針
- ②担い手づくりの進捗
- ③次世代生産者フォーラムについて
- ④10月理事研修について
- ⑤2023年度方針策定の進め方
- ⑥風水害対応マニュアルの策定について
- ⑦2022年度「よやく・る温州みかん」の地域委員会取り組み
- ⑧生活クラブえほんアンケートを活用した新加入者フォローのまとめ
- ⑨パートナー学習会について

【報告承認事項】

- ①4～6月「生活クラブでんき」キャンペーン総括
- ②ピオサポラボの動画コンテンツの活用状況について

おたよりネット

「リッぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

235号「子ども食堂が要らない地域を目指して」を読んで

紙面モニター Fさん

「子ども食堂という活動が必要なくなるのがゴール」という目標を掲げて活動されている近藤さんのお考え、行動力が素晴らしいと思いました。私も子育て中でありますが、私の幼少期と比べても地域のつながりが希薄になっているように思います。人間は一人では生きていくことができません。特に子ども達は頼れる大人が必要です。近藤さんの様な活動が広がり、子ども達が安心して暮らせる社会に早くなって欲しいと思いました。

編集後記

各産地で稲刈りが終わり、新米が登場し始めました。先日、上和田米の産地を訪問しましたが、12年前に訪れた時は田んぼだった土地が畑になり、茶色の地面が広がっていました。年々お米の消費が減っていると言われていますが、しっかりとお米を食べて、次の世代においしいお米と豊かな田園風景を残していきたいですね。(Y)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co バックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪

〒590-0151 堺市南区小代727

TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022

https://s-osaka.seikatsuclub.coop/

Ripple おたよりネット

(ペンネームOK)

●お名前

●地域名

●班・コース名

●組合員コード

理事会事務局行き
237号(2022.10.24)

キ
リ
ト
リ